

〈著者紹介〉

赤坂 真二（あかさか しんじ）

上越教育大学教育実践高度化専攻（教職大学院）准教授。学校心理士。

1965年新潟県生まれ。2003年上越教育大学大学院修士課程修了。

19年間の小学校勤務を経て、2008年4月より現職。

教員養成にかかわる一方で、「現場の教師を元気にしたい」と執筆や全国で講演活動を行う。

主な著書に、『ほめる叱る 教師の考え方と技術 何のために・何を見て・どのように』（ほんの森出版、2013年）、『「気になる子」のいるクラスがまとまる方法！』（学陽書房、2011年）、『スペシャリスト直伝！学級づくり成功の極意』（明治図書、2011年）、『教室に安心感をつくる 勇気づけの学級づくり2』（ほんの森出版、2010年）、『先生のためのアドラー心理学 勇気づけの学級づくり』（ほんの森出版、2009年）、『友だちを「傷つけない言葉」の指導—温かい言葉かけの授業と学級づくり』（学陽書房、2008年）他多数。